

日本基督教団 八ヶ岳伝道所 受難節第四主日 礼拝 NO.1163 2021年3月14日

牧師 山本護 第一部礼拝 司式 渡部敬子 奏楽 山本恵美 9:30~10:30  
 第二部礼拝 司式 斎藤美沙子 奏楽 花曲琴音 11:00~12:00

前	奏	黙想		讚美歌	243	ああ主のひとみ
讚美歌	28	わがたまたたえよ		献金		
祈禱				讚詠	547	いまささぐるそなえものを
聖書		イザヤ書 53:5~6		黙禱		
		ルカによる福音書 22:54~62		主の祈り	564	
讚美歌	256	つみのやみ		頌栄	542	よをこそぞりて
説教		『底知れぬ愛のまなざし』		祝禱		
祈禱				後奏		※讚美は二番まで歌います

「人々はイエスを捕え、引いて行き、大祭司の家に連れて入った。ペトロは遠く離れて従った(ルカ 22:54)」。ペトロは遠く離れてはいたが、従った。この距離感は絶妙だ。数時間前のこと、イエスはシモン(ペトロ)に「あなたのために、信仰が無くならないように祈った(22:32)」と語った。するとシモンは「主よ、御一緒なら、牢に入っても死んでもよいと覚悟しています(22:33)」と応じた。彼は自ら発した言葉によって「遠く離れてでも」従い、不穏さと殺気漂う大祭司邸の中庭へひっそり踏み入った。

思い描くほどに、なんという緊迫感か。ペトロが素知らぬ顔で焚火にあたっていると、女中が彼を凝視して「この人も一緒にいた(22:56)」と指摘した。周囲はどよめき、ペトロは「オラ、あんなヒト知らねっス(22:57)」とその場を逃れた。しばらくするとまた指摘され、「そったらことねっス(22:58)」と否認した。一時間後、別の場で雑談でもしていたのか、ガリラヤ訛りで正体が明らかになってしまふ(22:59)。ペトロは青ざめ、重ねがさね否認していると「突然、鶏が鳴いた(22:60)」。「死んでもよい」と言い放った殉教の覚悟は、ペロリと剥がされて、思ってもみなかった弱さが露呈した。

「主は振り向いてペトロを見つめられた。ペトロは〔今日、鶏が鳴く前に、あなたは三度わたしを知らないと言うだろう〕と言われた主の言葉を思い出した。そして外に出て、激しく泣いた(22:61~62)」。ペトロはなぜ、それほど号泣したのか。奥の奥を、自分でさえ気づかなかった存在の底まで、振り返ったイエス(7:9,44,9:55,10:23,14:25,23:28)に「見つめられた」からだ。しかもその「まなざし」には、僅かも非難するところがなかった。それどころか、弱さの底を慈しみ、悲しむような調子があった。日本語では「慈悲」だろうか。愛が低音で響いている、とてつもなく澄んだ赦しのまなざしであった。

ペトロを筆頭とする使徒の教会は、挫折の出来事を土台にしている。使徒の系譜を継ぐ教会、私たち八ヶ岳伝道所もこのペトロ(岩)を礎石としている。そして挫折の礎石を支えているのが、振り返ったイエスの、すなわち神の「まなざし」だ。この圧倒的な愛と赦しなしに伝道所は建ってられない。

「三度わたしを知らないと言うだろう(22:34)」という予告の折にイエスはこう語っている。「わたしはあなたのために、信仰が無くならないように祈った。だから、あなたは立ち直ったら、兄弟たちを力づけてやりなさい(22:32)」。崩れ落ちる足の下にはイエスの祈りがある。私たちが打ちひしがれる時、ペトロのようにイエスの祈りをありありと思い出すだろう(22:61)。そしてペトロのごとく立ち直り、互いを力づけることになろう。私たちは弱い、この足の下にはイエスの祈りがあるからだ。

「わたしたちは羊の群れ。道を誤り、それぞれの方角に向かって行った。そのわたしたちの罪をすべて、主は彼に負わせられた(イザヤ 53:6)」。私たちに平和(平安)が与えられているのは「彼の受けた懲らしめによって(53:5)」。私たちが愛され、赦され、癒されるのは「彼の受けた傷によって(53:5)」。

私たちの罪を負わせられても(53:6)、イエスは振り返って私たちを見つめ(ルカ 22:61)、祈っておられる(22:32)。私たちがイエスの「まなざし」に底知れぬ愛を感じず。当然、もう尋常ではいられまい(22:62)。

その「まなざし」を受けると 私たちの心は底が抜けたようになり 聖霊がすうと吹き抜けていく  
 芽吹きはじめた梢の春風 祈りの声と響いている キリストに祈られ 兄弟と姉妹に祈られている

3/20(土祝)1:30~3:00 集会所で八ヶ岳ゲイムカフェ。スタッフは30分前に集合のこと。3/27(土)役員会が一日かけて総会資料作り。牧師の動き:3/15 県教誨師会理事会、3/19 山梨ダルク支援会。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HPは「日本基督教団八ヶ岳伝道所」で検索して下さい。